

湯田ダムだより

2022 JUN

発行：北上川ダム統管理事務所 / 湯田ダム管理支所

〒024-0341 岩手県和賀郡西和賀町杉名畑 44 地割 162-15

TEL: 0197-74-2011 FAX: 0197-74-2013



テーマは「再開・再会！疫病退散」



第42回錦秋湖湖水まつり

5月28日に錦秋湖マラソン前夜祭として行われた湖水まつりでは1500発の豪華な花火が湖面を彩りました。

国道107号の工事の影響で湖上からの打ち上げはありませんでしたが、キノコの花火が上がるなど、会場では子どもたちの歓声が聞こえてきました。

第42回錦秋湖マラソン

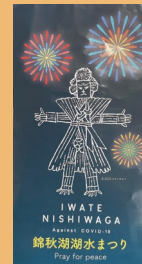
5月29日、1122人のランナーが西和賀町内を駆け抜けました。ゲストランナーの川内優輝選手は30kmを走りました。

当日は

ランナーの皆さんへ実行委員会による舞茸ご飯の振る舞いや、湯田牛乳公社から牛乳とヨーグルトの提供がありました。



花火会場で配布されたマスク



五月十七日、江釣子地区交流センターで、和賀川の清流を守る会総会が開かれました。昨年で五十周年を迎えた同会は、今年度も河川パトロールを行い、不法投棄防止と自然環境美化を図ります。



和賀川の清流を守る会総会

令和三年度選奨土木遺産の認定書と銘板を展示しました。日本夜景遺産とジャパン・ツーリズム・アワードの表彰状等も展示中です。



ものしり館の模様替え

錦秋湖大滝（貯砂ダム通廊）の一般開放及びライトアップの例年七月、九月は通廊内部を通り、水のカーテンを望めます。今年も間もなく通行できるようになりますので、是非お越しください。



本格的な出水期に備えて

湖面巡視

五月二十五日に湖面巡視を行いました。
 水位を下げているため、水没林を見ることはできませんが、その代わりに、例年は水没していて咲くことのないツツジが一面に咲いていました。



観測所をテレメータ化(ロボット化)し、自動的に観測データがリアルタイムに配信される仕組みです



01 情報収集

五月二日、二十日に、新町雨量・水位・流量観測所と桐沢雨量観測所及び高下雨量観測所の点検を行いました。



02 情報伝達・提供

六月九日、十日に、大規模洪水を想定し、仙人第一警報所、北上警報所にて実際のダム警報を放送しました。
 スピーカとサイレンの音達エリアと放流警報パターンの確認していただきました。
 警報が鳴ったら、川には近づかないようにしましょう。



警報音を
確認しよう



線状降水帯予報スタート

気象庁は六月一日から豪雨災害を引き起こす線状降水帯の予測情報の提供を始めました。
 ハザードマップの確認とともに災害の備えとして活用しましょう。

03 放流操作

五月二十四日、ダムの操作に必要な情報収集や警報設備の操作方法を確認するためダム放流に係る実践的訓練を行いました。



04 防災訓練

五月十三日、湯田ダムでは関係機関と連携し、防災訓練として洪水対応演習を実施しました。



左岸側の崖には藤の花が咲いていました



クハシモ 生んしあ



五月中旬に、湯田ダム周辺ではエゾハルゼミが鳴き始めました。例年より少し早い気がします。
 鳴き声のする方へ行くと、慰霊碑そばの花壇にとまっているエゾハルゼミを見つけました。
 五月下旬には、崖下に藤の花が咲いていました。
 間もなく、クワガタやカブトムシの姿が見られるかな？



西和賀の生態